



沖国大図書館を利活用し、議会機能の強化に努めます!

議会改革の取組として市議会から沖縄国際大学図書館の利活用について依頼を行い、去る3月26日、利用可能との回答書を頂きました。今後、議会機能のさらなる強化に努めてまいります。

ぎのわん 第115号

市議会だより

宜野湾市議会

宜野湾市野嵩一丁目1番1号
電話 (098) 893-4411 (内340)
印刷 文進印刷株式会社

普天間飛行場からPFOSを含む泡消火剤が漏出した事故について要請を行いました!

去る4月10日、普天間飛行場から有機フッ素化合物の一種であるPFOSを含む泡消火剤が大量に漏出した事故が発生したことに対し、4月17日、抗議決議及び意見書を全会一致で可決しました。議長、基地関係特別委員会委員長及び副委員長が県内各関係機関に対し、事故原因を公表すること、再発防止策を講じること及び基地内立入調査等について強く要請しました。(詳細については2ページをご参照ください。)



沖縄防衛局長に対し要請を行う議長及び基地関係特別委員会正副委員長 (令和2年4月17日)

定例会の経過

2月	20日	議会運営委員会
	21日	広報広聴委員会
	27日	会期の決定、施政方針、案件上程、説明
3月	3日	上程案件に対する質疑、委員会付託/議会改革に関する調査特別委員会
	4～6日	各常任委員会議案審査
	10日	中間表決
	11～16日	一般会計予算審議 (4日間)
	16日	各派代表者会議
	17～25日	一般質問 (質問者24人、6日間)
	19日	議会改革に関する調査特別委員会
	25日	広報広聴委員会
26日	各常任委員会の審査報告及び表決/各派代表者会議	

令和2年度一般会計予算460億円余を賛成多数により可決!! (反対7名)

3月定例会

会期
2月27日～3月26日

第425回宜野湾市議会定例会は、2月27日から3月26日までの29日間の会期で開かれました。

今定例会は、令和2年度一般会計予算や各会計予算のほか、宜野湾市個人情報保護条例の一部を改正する条例について、宜野湾市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例についてを含む37件にわたる議案等が審議され、24名の議員による一般質問も行われました。

普天間飛行場からPFOSを含む泡消火剤が漏出した事故に対する取り組みについて



沖縄防衛局長へ意見書を手交する議長

去る四月十日に普天間飛行場内の格納庫からPFOSを含む泡消火剤が大量に漏出した事故を受け、同月十七日に基地関係特別委員会から「普天間飛行場からPFOSを含む泡消火剤が漏出した事故に対する抗議決議及び意見書」が提案され、それぞれ全会一致で可決された。

基地関係特別委員会は、当初、県内関係機関六か所に直接要請行動を行う予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に係る全国緊急事態宣言等を受け、第三海兵遠征軍司令官及び沖縄防衛局長に対し、議長、同特別委員会委員長及び副委員長が要請を行った。

要請の中では、米軍の泡消火剤管理の在り方や事故後の対応について指摘がなされたほか、事故の原因究明や再発防止策の実施及び市民への公表等について要請がなされた。沖縄防衛局からは、市議会の立入調査についても申請があれば適切に対応したいとの回答を得た。

普天間飛行場からPFOSを含む泡消火剤が漏出した事故に関する要請行動



さつき保育園隣の側溝を流れる泡消火剤



宇地泊川へ漏出した泡消火剤



さくら公園に飛散した泡消火剤

泡消火剤漏出事故に関する経緯

年月	概要
4月10日	■午後4時40分 普天間飛行場の格納庫で消火システムが作動し、泡消火剤が漏出。
	■午後5時15分 基地渉外課がさつき保育園から泡のようなものが流れている旨の通報を受ける。
	■午後5時40分 基地渉外課が沖縄防衛局から泡消火剤の漏出事故があり、PFOSを含んでいるか確認中との連絡を受ける。
	■午後5時50分 基地渉外課職員がさつき保育園に到着。
	■午後6時30分 基地渉外課が沖縄防衛局から泡消火剤にPFOSが含まれている旨の連絡を受ける。
4月11日	■午前7時50分 市民から河川に泡のようなものが浮いているとの通報を受けた消防が現場到着。
	■午前10時35分 泡除去作業開始。
	■午後2時14分 泡除去活動を中止し、警戒監視及び広報活動を開始。
4月13日	■宜野湾市議会基地関係特別委員会を開催。抗議決議及び意見書を本会議に提出することを決定。
4月17日	■宜野湾市議会が普天間飛行場からPFOSを含む泡消火剤が漏出した事故に対する抗議決議及び意見書を全会一致で可決。 ■議長、基地関係特別委員長及び同副委員長が第三海兵遠征軍司令官・沖縄地域調整官及び沖縄防衛局に直接要請行動を行う。

※記載されている時間は目安であり、正確な時刻を示すものではありません。また、市及び市議会等の取組のうち主なものを一部抜粋して記載しております。

普天間飛行場からPFOSを含む泡消火剤が漏出した事故に対する抗議決議

去る4月10日午後4時頃、普天間飛行場の格納庫で消火システムが作動し、基地外の民間住宅地や排水路に有機フッ素化合物の一種であるPFOSを含む泡消火剤が大量に漏出した。

PFOSは、発がん性など健康リスクが指摘され、国内では原則使用及び製造が禁止されており、国際的にもストックホルム条約で規制されているにもかかわらず、基地外に漏出させたことは許されることではない。

昨年12月にもシステムの誤作動により同様の事故が発生しており、平成19年以降県内で7件も発生している。

さらに、市は沖縄防衛局を通じて米軍に対し、事故が発生した10日のうちに漏出した泡消火剤の回収を求めたが対応は行われなかった。米軍は、翌11日の午後に現場に到着したが、既に宇地泊川に大量の泡消火剤が漏出、住宅地に飛散した後であった。その後、効果的な対応をすることなく、本市の多くの職員がその対応に追われることとなったことについても強い怒りを禁じ得ない。

よって、本市議会は市民・県民の尊い生命及び財産並びに安心・安全な生活を守る立場から、PFOSを含む泡消火剤の漏出事故に対して厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要求する。

記

- 一 発がん性物質を含む有機フッ素化合物の使用、貯蔵、保管を行わないこと。
 - 一 泡消火剤漏出事故の原因を究明し、再発防止策を早急に講じるとともに、市民及び県民に公表すること。
 - 一 国、県または市による普天間飛行場への立入調査を認めること。
 - 一 泡消火剤が漏出した箇所及び飛散の可能性がある周辺地域の環境調査を実施するとともに、漏出以前の環境まで回復させるための対策を速やかに講じること。
 - 一 米軍が起因する事件及び事故への対応について関係機関の連携を明確に定めること。
 - 一 日米地位協定を抜本的に改定すること。
- 以上、決議する。

令和2年4月17日

沖縄県宜野湾市議会

一般質問

今定例会は、24名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありました。紙面の都合上簡潔に掲載いたします。詳しい内容は、市議会会議録を市民図書館や議会事務局に保管しています。さらに、市のホームページにも掲載いたしますので御利用ください。

答弁者

- 市 長 松川 正則
- 副市長 和田 敬悟
- 教育長 知念 春美
- 上下水道局長 島袋 清松
- 総務部長 伊波 保勝
- 企画部長 米須 良清
- 基地政策部長 鈴木 宏治
- 福祉推進部長 岡田 洋代
- 健康推進部次長 崎間 賢賢
- 市民経済部長 国吉 孝博
- 建設部長 古波 晃
- 教育部長 比嘉 透
- 指導部長 甲斐 達二
- 消防長 浜川 秀雄

議会会議録検索システムのURL
<http://www.kaigiroku.net/kensaku/ginowan/ginowan.html>
※3月定例会の内容は6月11日(木)に掲載予定です。



議会中継放送のURL
<http://www.ginowan-city.stream.jfit.co.jp/>
※録画放送は会議の3日後を目安にご覧いただけます。



新型コロナウイルス感染症対策について



呉屋 等 議員

◎議員 感染予防対策として市庁舎に設置しているアルコール消毒液の在庫状況を伺う。

◎健康推進部次長 不足の状況が続いている。

◎議員 県外では代替品を使用しているとの報道もあり、情報を提供したい。また、市民及び市内在住者の中国湖北省への渡航歴を把握しているか伺う。

◎健康推進部次長 渡航歴は把握していない。

◎議員 小中学校における臨時休校期間中の学校給食費の返金について伺う。

◎指導部長 中学三年生、小学六年生は返還の方向で考えている。ほかの学年についても、年度の給食費を引く等の措置を検討している。

◎議員 小学校の臨時休校に伴い、午前中から運営する放課後児童クラブへの補助増額分の交付方法を伺う。

◎福祉推進部長

今年度既決予算の流用等で歳出予算をつくり、県の補助決定がされた後、迅速に学童クラブへの支払い手続に取り組みたい。

◎議員 年度内の対応を願いたい。

その他の主な質問

- ・普天間飛行場周辺まちづくり事業(普天間地区)の進捗状況について
- ・西普天間住宅地区の跡地利用計画について
- ・保育園における事故防止推進事業への取り組みについて



録画映像はこちらからご覧下さい。

普天間基地から国旗掲揚時の音楽が基地の外まで聞こえないよう対応を求めることについて



宮城 政司 議員

◎議員 一月下旬から普天間基地から朝と夕方の国旗掲揚時の国歌が基地の外まで聞こえるようになった。この音楽を聞こえなくするために、どのような取組をしていくのか伺いたい。

◎基地政策部長 市長が渉外官を通して普天間基地司令官に国歌の音量を元に戻すように求めた。その後、比較的音量が低い日があるなど、状況にはむらがあるが、音が鳴っていることは確認している。その実情を防衛局にも伝えながら、引き続き国、米側に対して苦情が寄せられる前の状態に戻すよう伝えていきたい。

◎議員 基地の外まで音楽が流れている状況はおかしいと考える。最も危惧するのは市民がこの状況に慣れてしまうことであり、米国や政府に要請するだけでなく、基地の外に音楽が聞こえない状況、基地被害のない元の環境に戻すことが市の役割であると考えられる。市民が基地被害を受けていることを踏まえ、しっかりと対応していただきたい。

その他の主な質問

- ・交通安全対策について
- ・水質保全に対する取り組みについて
- ・特定健診受診率向上に向けたA1システム導入の経緯及び利用状況について



録画映像はこちらからご覧下さい。

西海岸地域開発事業の取り組みについて



平良 眞一 議員

◎議員 仮設避難港の海域部は基本的に埋め立てか、親水性としての活用かを伺いたい。

◎企画部長 埋立て費用が莫大であること、また企業意向調査においても海域利用を望む声があったことから、海域部をマリンアクティビティなどで活用する計画を想定している。

◎議員 市の意向を踏まえた上で、国が民間へ直接売却する手法は可能か伺いたい。

◎企画部長 処分手法として可能である。

◎議員 仮設避難港の整備を含めた西海岸地域開発事業の形態と完了時期を伺いたい。

◎企画部長 沖縄二十一世紀ビジョンに沿う形で都市型オーシャンフロント・リゾート地の形成を目指しており、仮設避難港陸域部へのリゾートホテル、商業などの整備、海域部への各種アクティビティの導入を想定し、早期の開発を目指している。

◎議員 西海岸道路が開通し、ポテンシャルの高い地域であるため、しっかりと取組を進めていただきたい。

その他の主な質問

- ・長田第二配水池における高濃度塩素流入について
- ・下水道整備事業について
- ・東京 2020 オリンピック開催にあたり本市の取り組みについて



録画映像はこちらからご覧下さい。

普天間基地から派生する騒音問題への対応について



上里 広幸 議員

◎議員 現在、基地から派生する騒音は航空機騒音しか測定しておらず、エンジン調整音、ホバリングの音量は測定できていないが、航空機騒音以外の騒音被害への対策について伺う。

◎基地政策部長 県も地上音の把握は必要な課題と認識しているため、県と調整を行いながら測定機の設置を含め基地から派生する騒音問題の解決に取り組んでまいりたい。

◎議員 基地内から両国歌等が大音量で流れ、市民生活に影響が出ているが、基地から流れてくる国歌等の音量を測定しているのか伺う。

◎基地政策部長 沖縄防衛局が測定しており、最高で九十デシベル、平均的に七十デシベル程度となっている。

◎議員 騒音レベルで「極めてうるさい」とさされているのは七十デシベル以上である。普天間飛行場を抱える市民の不安を考えると、まだ対応が十分ではなく、専門の測定機による正確な実態把握が必要だと考える。

その他の主な質問

- ・在宅医療・介護連携推進事業の住民への普及活動の取り組みについて
- ・家庭ごみの分別方法の周知について
- ・うたの日コンサート支援事業の取り組みについて



録画映像はこちらからご覧下さい。

普天間小学校校舎増改築事業について



桃原 朗 議員

◎議員 次年度予定されている同小学校増改築事業の設計業者の決定時期を伺う。

◎教育部長 現在、公募型プロポーザル方式にて設計書の選定を行っており、今月末に決定し、契約締結を四月中旬までには行いたいと考えている。設計期間については、十一月末までを予定している。

◎議員 既設校舎解体等の事業スケジュールを伺う。

◎教育部長 令和二年十一月から仮設校舎建設を行い、令和三年三月に仮設校舎へ引っ越し、既設校舎の解体工事、本体工事を行い、令和四年度に小学校校舎の完成を目指している。

◎議員 同小学校は狭隘な敷地であるため、工事の際は、しっかりと児童生徒の安全対策を行っていただき、令和四年度の完成に向け、工程表どおりに進んでいくよう鋭意努力していただきたい。

その他の主な質問

- ・市道宜野湾11号及び接続する道路の整備について
- ・3・4・71号普天間線整備事業の進捗について
- ・西普天間住宅地区の造成工事について



録画映像はこちらからご覧下さい。

人口動態の現状と課題について



栄田直樹 議員

◎**議員** 本市の人口は、現在増加傾向にあるが、二〇二五年以降は減少すると見込まれている。本市の過去五年間の人口動態と今後の将来人口推計を伺いたい。

◎**企画部長** 平成二十七年から令和元年までの五年間で二千六百六十九人増であり、令和六年度の人口は十万五千人と推計している。

◎**議員** 過去五年間を行政区ごとで比較すると、人口が減り始めている行政区があるが、その原因について伺う。

◎**企画部長** 詳細な調査を行っておらず、明確な答弁はできないが、住宅用地が少ないことや生活上の利便性に課題があると想定している。

◎**議員** 様々な問題が考えられるが、人口減少地域の課題に対する本市の取組について伺う。

◎**企画部長** 宜野湾市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、各施策に取り組んでいる。

◎**議員** 地域に合った調査をしっかりと行っていたいただきたい。

その他の主な質問

- ・成人年齢引き下げによる成人式の今後の対応について
- ・放課後児童クラブの運営について
- ・普天間小学校校舎増改築事業の進捗状況について



録画映像はこちらからご覧下さい。

資源ごみ(古紙)回収団体の育成について



伊波一男 議員

◎**議員** 資源ごみ(古紙)回収等を行っている団体及び報償費を受けた団体の数を伺う。

◎**市民経済部長** 登録団体数は平成二十八年五十団体、平成二十九年五十五団体、平成三十年五十七団体、今年度は五十七団体である。報償費を受けた団体は平成二十八年四十七団体、平成二十九年五十三団体、平成三十年度は五十団体、今年度は五十四団体となっている。交付に当たっては、毎年度申請が必要であり、報奨金は一キログラム当たり四円である。

◎**議員** 多くの団体が資源ごみ回収を推進しごみ減量化をしている。古紙回収団体の報償費が今年度で廃止となる理由を伺う。

◎**市民経済部長** 制度実施から約三十年経過し、市民の分別意識も定着し一定の成果が得られたためである。

◎**議員** 五十団体を超える古紙回収団体の育成には目的があると考えますが、いかがか。

◎**市民経済部長** どのような対応ができるか引き続き検討したい。

その他の主な質問

- ・待機児童解消に向けた取り組みについて
- ・保育所等におけるICT化推進について
- ・中原区公民館の建てかえについて



録画映像はこちらからご覧下さい。

特別支援保育審査における基準等について



又吉亮 議員

◎**議員** 今年度の特別支援保育審査会で加配保育が必要と判定された児童と在園児の人数を伺いたい。

◎**福祉推進部長** 三十六名の申請に対し、二十五名が認定された。在園児は四十七名全員が認定されている。

◎**議員** 審査会の流れを伺いたい。

◎**福祉推進部長** 午前は新規児童の行動観察を行い、午後は新規児童を観察した委員の意見、在園児の園での様子などを基に審議している。

◎**議員** 全ての委員が対象児童全員を観察することができない中で、見ていない対象児童に対して何を基に加配の判断をするのか伺う。

◎**福祉推進部長** 経過記録、生育歴、発達検査結果、医師の診断書などを基に審査し、委員の数が多いほうを判定結果としている。

◎**議員** 審査方法を見直してはいかがか。

◎**福祉推進部長** 次年度においては、より丁寧な審査ができるよう見直しを進めている。

その他の主な質問

- ・特定駐留軍用地内土地取得事業基金について
- ・防災行政について
- ・消防行政について
- ・Society 5.0について



録画映像はこちらからご覧下さい。

学校給食及び幼稚園、保育所の食物アレルギー対策について



岸本一徳 議員

○議員 学校給食、幼稚園、保育所の過去5年間の食物アレルギーによる事故等の件数及び今年度のアレルギー対象者数を伺いたい。

○福祉推進部長 保育所における事故件数は、平成二十七年一件、二十九年二件で、除去食対応児童数は、百八十九人である。

○指導部長 幼稚園、小中学校における事故件数は、平成二十八年度に中学校一件、三十年度に小学校一件で、学校給食における除去食対応人数は、小学校四十三人、中学校四人、幼稚園は対応なしである。

○議員 四月は、教職員の異動、子供たちの進学・進級による入れ替わりの節目であり、この時期に様々な注意喚起や給食センターの対策が必要と思うが、いかがか。

○福祉推進部長

子供たちの安心安全のためアレルギー対策に重点を置き取り組みたい。

○指導部長

御提案の対応ができるよう、他部署ともしっかり連携し、子供の安全安心を守ってまいります。

その他の主な質問

- ・新城区公民館の建てかえについて
- ・まなぶ保育園前(マリーナ通り線沿い)のガードレール設置について
- ・子育て世代包括支援センターの設置について
- ・防災対策の取り組みについて



録画映像はこちらからご覧下さい。

再犯防止推進計画の策定について



平岸座武志 議員

○議員 再犯防止等の推進に関する法律が制定され、都道府県や市町村にて地域の実情に応じた再犯防止推進計画の策定が努力義務となったが、県の動向を確認しているか伺いたい。

○市民経済部長 県は今年度素案を作成し、来る四月の施行に向け取り組んでいる。

○議員 本県は、平成三十年度の刑法犯検挙人員に占める再犯者の比率が、五三・六%と全国でワースト二位となっており、再犯率を減らすことが地域の安全・安心や、未成年者の更生につながるものと思うが、市の今後の対応を伺いたい。

○市民経済部長 計画策定に当たり、庁内関係部署との情報共有、連携が不可欠となる。まずは、県の計画内容について調査研究したい。

○議員

各機関が個別に対応していただければ、これまでの支援方法では不十分であり、国や地方公共団体、民間が連携することが必要不可欠であるため、ぜひ早めに計画を策定していただきたい。

その他の主な質問

- ・小中学校での不登校児童生徒の対策について
- ・老朽化した学習等供用施設の建てかえについて
- ・長田第二配水池における高濃度塩素流入について



録画映像はこちらからご覧下さい。

普天間基地が原因のPFAS汚染について



桃原 功 議員

○議員 PFASの規制値については、米環境保護庁が生涯健康勧告値を七十ナノグラム・パー・リットルとしており、国も国内の数値を今月末に決定すると伺った。それに対し、市長は一定の評価をするとコメントしたとの報道があったが、安全な水を平等に提供するため、厳しいコメントを出すべきではないか。

○上下水道局長 厚生労働省の有識者会議である水質基準逐次改正検討会が二月十九日に開催され、水道水質におけるPFASの目標値を五十ナノグラム・パー・リットル以下とする案が示された。それに対し、最新の北谷浄水場のPFOS検出量は平均二十四ナノグラム・パー・リットルで推移しており、今後、より吸着効果の高い粒状活性炭を導入予定と伺っている。

○議員

本県の東側に所在する浄水場からはPFASは検出されていない。県民に安心・安全な水を公平に供給するため、米軍基地内への立入調査を強く求めていただきたい。

その他の主な質問

- ・普天間基地の即時閉鎖・早期返還の取り組みについて
- ・普天間基地内から流れる両国歌などの大音量について
- ・米軍機によるテレビ受信障害への対応について



録画映像はこちらからご覧下さい。

大山地区土地区画整理事業の進捗及び大山田いも栽培地区振興基本計画の取組について



伊佐文貴 議員

○議員 大山地区土地区画整理事業に係る用途地域の指定状況について、現在どのような用途の建築が可能か伺いたい。

○建設部長 大山地区土地区画整理事業地区内のうち、事業未施行地区の用途地域は、第一種低層住居専用地域と第一種中高層住居専用地域に指定されている。

○議員 今後、西海岸地域を活性化するために、本市の課題である企業誘致、銀行や飲食店など業務の利便性を図る地域である商業地域に用途変更が必要であると考えます。市は今後、どのような計画をしているのか、また、いつごろプランを策定していくのか伺いたい。

○建設部長 土地区画整理事業における用途地域の変更については、都市計画マスタープラン

で示された都市の将来像を踏まえつつ、土地区画整理事業におけるまちづくり基本計画構想や土地利用計画を実現するために適切な用途地域を検討する必要があると考えている。

その他の主な質問

- ・窓口ワンストップサービスについて
- ・大学との連携について
- ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施について
- ・保育士の負担を減らす乳児午睡見守り支援システムについて



録画映像はこちらからご覧下さい。

自治会加入促進の取り組み状況について



米須清正 議員

○議員 過去三年間の自治会加入率の推移について伺いたい。

○市民経済部長 平成二十八年度が二七・三%、平成二十九年度が二六・九%、平成三十年度が二四・八%である。

○議員 平成九年度には五〇・五%であったが、大きく低下した理由をどう考えるか伺いたい。

○市民経済部長 近年の都市化の進展に伴い、世帯数が大きく増加する中、人口の四割を占める三十歳から五十九歳の働く世代の加入が進んでいないことが要因の一つと考えられる。

○議員 市と沖縄国際大学の共同研究による自治会に関する提言の内容について伺う。

○市民経済部長 自治会活性化につながる施策として、組織運営の強化、勧誘活動の強化、周知活動の強化、子育て支援の強化、自治会活動の担い

手確保の強化の取組を導き出し提言した。今後、取組を実施を促したい。
○議員 各自治会が提言を基に早期に次の行動に移せるよう期待したい。

その他の主な質問

- ・学校給食について
- ・登校時における交通渋滞と徒歩通学の推進について
- ・救急・消防体制の強化について



録画映像はこちらからご覧下さい。

チャイルドシートの無償貸与について



真喜志晃一 議員

○議員 チャイルドシート無償貸与の状況を伺いたい。

○市民経済部長 平成十三年一月より実施しており、六歳未満の乳幼児三名以上の世帯、二名の非課税世帯、二名の課税世帯の優先順位で貸与している。貸与期間は六か月以内である。

○議員 あるレンタカー会社では車を新車に替える際にチャイルドシートも一緒に交換すると伺った。まだ耐用年数もあるため、他市ではそのレンタカー会社から使用しなくなったチャイルドシートを寄贈頂き、市民の方に無償提供している。先日、そのレンタカー会社の方に本市への寄贈もお願いしたところ、快く承諾していただいたため、本市でも取り組んでいただきたいが、いかがか。

○福祉推進部長

寄贈がある場合には、子育て世帯を応援する取組の一環として対応したい。
○議員 少しでも市民の皆様のが減るよう取組をしていただきたい。

その他の主な質問

- ・宜野湾ビジネスサポートセンターの設置について
- ・第二佐真下バス停付近への横断歩道設置について
- ・市のLINE公式アカウントの作成について



録画映像はこちらからご覧下さい。

普天間飛行場の返還及び危険性の除去について



山城 康弘 議員

○議員 米軍の空母艦載機による陸上空母離着陸訓練の移転候補となっている鹿児島県西之表市の馬毛島に、普天間飛行場の訓練移転を進めるべきであると考えているが、市の見解を伺いたい。
○基地政策部長 訓練移転の促進については重要な取組であると考えているので、引き続き県外での訓練移転も含めて、基地負担軽減を推進するよう求めてまいりたい。

○議員 菅官房長官も定例記者会見にて、普天間飛行場の危険性除去が極めて重要な問題であるため、移設前でも危険性除去に関して取り組んでいくと述べている。市長が訪米する際、米政府に対し馬毛島への訓練移転を提案していただきたいと考えるが、いかがか。
○市長 今後国に対しても馬毛島への訓練移

転を一つの手法として提言し、また、訪米する際には議員諸侯へ改めて相談しながら取り組んでまいりたい。
○議員 具体的な運用停止時期の提示も含め提言していただきたい。

その他の主な質問

- ・消防行政について
・持続可能な財政運営と今後の諸課題について
・要保護児童及び要支援児童への対応方について



録画映像はこちらからご覧下さい。

新型コロナウイルス感染症対策について



知念 秀明 議員

○議員 小中学校の臨時休校に伴う学童クラブの開所状況について伺いたい。
○福祉推進部長 三月四日からの市内小中学校の一斉休校に合わせ、同日から十三日まで、市内学童クラブ四十三か所全てが、午前中から開所し運営した。

○議員 大変ありがたいことである。今回の新型コロナウイルス対策において学童クラブは現場の最前線で非常に頑張っていた。新たな備品についての国からの補助金などの手続は対応が後手にならないよう、迅速に対応していただきたいが、いかがか。

○福祉推進部長 本市としても、今回の緊急的措置に対し、子供たちの安心・安全、子供の居場所の確保を図るため御尽力されている学童クラブに対し、迅速な対応を図れるよう鋭意取り組んでまいりたい。
○議員 学童クラブは本当に頑張ったと思うので、補助金などは迅速に対応していただき

その他の主な質問

- ・首里城再建に向けた取り組みについて
・普天間中学校裏の喜友名公園整備計画について
・小中学校におけるいじめ防止対策について



録画映像はこちらからご覧下さい。

公立保育所及び認可保育園前への交通安全対策について



宮城 克 議員

○議員 公立保育所及び認可保育園前の通りは、朝夕の送迎及び散歩や公園に遊びに行ったりする園外活動のため、交通安全対策は不可欠で重要課題である。交通安全を確保する対策としてどのような施策を行っているか伺いたい。

○福祉推進部長 令和元年六月に国から保育所等における園外活動時の安全管理に関する留意事項として、目的周辺の下調べ、職員体制、道路の歩き方などが示され、市内保育所においても同事項を参照し安全対策に努めている。

○議員 国は、小学校通学路のスクールゾーンに準ずるキッズゾーンの創設を推進しているが、県内の設定状況を伺う。

○福祉推進部長 令和元年十一月に各都道府県へ周知依頼された。現時点で整備している県内市町村の情報はないが、随時取り組んでいくと考える。
○議員 子供たちの安全確保は、事故が起きてからでは遅く、本市として行うべき課題と認識し早速新年度からスタートしていただきたい。

その他の主な質問

- ・新城区公民館の建てかえについて
・生活道路の交通安全対策について
・大謝名小学校及び志真志小学校の運動場整備について
・市道宜野湾11号の進捗について



録画映像はこちらからご覧下さい。

医療的ケア児の受け入れに
ついで



玉城健一郎 議員

◎議員 医療的ケア児の受け入れ態勢と予算措置について伺う。

◎福祉推進部長 今後も受皿となる保育所等の協力を得ながら、支援体制を整え、受け入れ態勢の拡充を目指してまいります。

◎指導部長 医療的ケアを必要とする幼児、児童生徒を受け入れるに当たって、一つ目に、主治医から集団教育、集団保育において、看護師等の配置により安全が確保できるとの見解があること。二つ目に、子の教育について第一義的な責任を負う保護者は、看護師、介助者が事情により出勤できない際は、保護者の責任で対応すること。三つ目に、保護者は登下校時の送迎や緊急時の対応を行うことなどの条件を満たす幼児、児童生徒について、保護者と学校、教育委員会等で話し合い、医療的ケア等に必要な看護師、介助者を配置し、受け入れたいと考えている。

◎議員 児童生徒が生き生きと学校生活を送れるよう、支援員の確保をお願いしたい。

その他の主な質問

- ・建築計画概要書の写しの交付について
- ・2022年成人年齢引き下げへの対応について
- ・本市広報事業へのLINE活用について
- ・会計年度任用職員制度の運用について



録画映像はこちらからご覧下さい。

小学校の児童数及び学級の
推移について



石川 慶 議員

◎議員 宜野湾市の人口もやがて十万人に届くとする勢いだが、全体的な小学校の児童数の推移について伺いたい。

◎指導部長 平成二十六年度は六千六百六十名、平成三十一年度は六千五百三十名となっており、五年間で三百七十名増加している。

◎議員 平成二十六年に大山小学校の過密校対策として、同じ地域内にはごろも小学校が誕生した。現在、はごろも小学校は千名を超える勢いになっているが、はごろも小学校の児童数の推移を伺いたい。

◎指導部長 開校した平成二十六年は七百三十一名、平成三十一年度は九百二十一名であり、五年間で百九十名増加している。

◎議員 はごろも小学校の児童数が増加する中、今後も現在の校舎で対応できるか伺う。

◎指導部長 児童数約千百名まで対応可能である。

◎議員 年平均三十から五十名増加しており、今うちから対策を検討していただきたい。

その他の主な質問

- ・大山学校給食センターの廃止を市報等に掲載した影響について
- ・市道大山七号（ハルヨイ橋）への外灯設置について
- ・新型コロナウイルス感染対策について
- ・大学との連携について



録画映像はこちらからご覧下さい。

市民の健康づくりに向け
た取り組みと国保財政の
健全化について



伊佐哲雄 議員

◎議員 国保加入者の一人当たりの医療費の推移を伺う。

◎健康推進部次長 平成十五年度が約十七万五千円、平成二十年度は約二十二万九千円、平成二十五年は約二十六万二千円、平成二十九年は約三十万二千円と年々増加している。

◎議員 生活習慣病の未然防止と重症化予防のためにどのような取組をしているか伺う。

◎健康推進部次長 市民の健診受診環境として、四十歳以上はもちろん、三十九歳以下も職場などで健診機会がない方は受診可能である。受診後は、生活習慣病発症予防を目的に、健診結果の読み取り方、具体的な食事改善等、個別保健指導を実施している。生活習慣病治療中の方へも、重症化防止に向けた支援を実施している。

◎議員 国保への一般会計繰入れの推移を伺う。

◎健康推進部次長 過去五年間で三十三億円余を繰り入れているが、不足分は翌年度予算から繰上充用しており、依然厳しい財政状況である。

その他の主な質問

- ・ポイ捨てのない快適なまちづくり条例について
- ・嘉数2丁目6番付近の排水敷の整備について
- ・嘉数高台公園施設整備事業の進捗状況とさくら育樹祭について



録画映像はこちらからご覧下さい。

大山学校給食センターの廃止について



宮城 司 議員

○議員 学校給食センターの整備方針を伺う。

○指導部長 宜野湾市公共施設等総合管理計画において、大山学校給食センターは老朽化のため、新設学校給食センターへの統合を検討することが示されている。また、宜野湾市行財政改革・集中改革方針二〇一九においても、施設の老朽化の観点から検討項目とされている。

○議員 学校給食センターの単独方式には、配送がなく、調理時間の確保ができ、幅広い献立ができるという子供たちにとってすばらしいメリットがあり、単独方式に方針転換する自治体もある。大山学校給食センターを単独方式で運営することができるのかどうか伺う。

○指導部長 大山学校給食センターの廃止は、あくまで予定であり、単独方式の強み、食育の重要性等も理解している。今後の方向性については、関係部署と連携し検討していく。

○議員 単独方式、センター方式、それぞれのメリット、デメリットも勘案し、両輪立てて考えていただきたい。

その他の主な質問

- ・窓口ワンストップサービスについて
- ・大学との連携について
- ・大山幼稚園及び大山小学校防音機能復旧事業について



録画映像はこちらからご覧下さい。

公園及び遊歩道の整備状況について



濱元朝晴 議員

○議員 宇地泊第二土地区画整理事業では、未整備公園として現在三か所の公園が計画されているが、令和二年度は防衛省の統合事業として事業費九千七百四十万七千円をかけてしちやばる公園の整備が開始される。この事業の目的及び効果を伺いたい。

○建設部長 住民の憩いの場の創出や生活環境の改善を図り、災害時には一時避難所としての公園整備を目的としている。事業の効果としては、居住環境の向上並びに地域住民のレクリエーションの場を創出し、公共福祉増進の場として、地域住民の利用に供してまいりたい。

○議員 区画整理地内にある三つの公園事業の今後のスケジュールについて伺いたい。

○建設部長 しちやばる公園は令和二年度、ていーちがー公園は令和三年度に整備工事を行う予定である。かにくばる公園は令和四年度に実施設計を行った後、令和五年度に整備工事を行う予定である。

その他の主な質問

- ・宇地泊区自治会駐車場の用地確保について
- ・宇地泊区自治会前交差点への信号機設置について
- ・都市計画道路（仮称）真栄原・真志喜線の整備について



録画映像はこちらからご覧下さい。

市道真栄原十一号の進捗状況について



知名康司 議員

○議員 当該事業の進捗状況について伺いたい。

○建設部長 公民館へのアクセス、区画整理事業の代替道路の整備、また行き止まり道路の解消と道路拡幅を併せて、歩道の設置を目的とし、道路整備事業を進めてまいりたい。

○議員 道路の起点、終点について確認したい。

○建設部長 県道三十四号線の真栄原郵便局側を起点とし、嘉数中学校側の市道真栄原四十三号が終点となる延長二百六十メートルの道路である。

○議員 令和二年度の事業内容、スケジュール、補助金の額、予算の規模及び今後のスケジュール等について伺いたい。

○建設部長 事業内容については、沖縄振興公共投資交付金の八割補助を活用し、事業費二千九百五十五万円のうち二千三百二十万円の補助金となっている。今後のスケジュールについては、令和三年度以降に物件補償並びに用地買収を進め、令和六年度に事業完了する予定である。

その他の主な質問

- ・真栄原地区のまちづくり整備と真栄原地内新設道路整備事業の進捗状況について
- ・新型インフルエンザ等の影響による各種イベント等への対策について



録画映像はこちらからご覧下さい。

家庭内暴力の現状と対策について



宮城 力 議員

◎議員 全国の配偶者暴力相談支援センターに寄せられるDV相談は、平成二十六年年度からは十万件を超え、平成三十年年度に至っては、過去最高の十一万四千四百八十一件となっているが、本市においてはどのくらいの相談件数があるのか伺う。

◎企画部長 相談に関わっている関係部署からの報告を集計すると、平成二十八年度が百九十一件、平成二十九年度が二百十七件、平成三十年度は百八十一件となっている。

◎議員 配偶者による身体的、精神的、性的暴力等の被害を受けている方に対し、保護の拡充、自立支援等を行う必要があるが、アドバイスをを行う窓口、または匿名で電話相談できる機関等を設置しているか伺う。

◎企画部長 児童

家庭課及び男女共同参画支援センター、一ふくふくに女性相談員を配置しているほか、必要に応じて関係部署や沖縄県男女共同参画センターと連携し取り組んでいる。

その他の主な質問

- ・不登校児童生徒の現状と対策について
- ・児童虐待の現状と対策について
- ・小中学生の虐待の現状と対策について
- ・小中学校の衛生環境の現状と対策について



録画映像はこちらからご覧下さい。

3月定例会 主な議案審議経過 令和二年度一般会計予算

可決

新年度一般会計予算は、予算総額四百六十億九千万円で、前年度と比較すると十二億五千万円、二・八%の増となっており、政策事業として新規事業十四事業、継続事業百七事業の計百二十一事業が実施される。

四日間の審査では、特定駐留軍用地等内土地取得事業のほか、多くの質疑がなされた。表決に際しては、桃原功議員外六名から政策参与報酬に係る予算、市長の訪米要請に係る予算及び市民課窓口業務外部委託事業委託料を前年度と比較し、増額した分の予算をそれぞれ減額し、予備費へ充当する内容の組替え動議が提出された。

本件に係る討論については、行政改革推進のために政策参与を登用すべきであり、また現地レベルではできない基地関係の協議を行うため訪米予算は必要である。さらに、市民課窓口に係る業務委託の増額分については人件費の高騰によるものであり、認めるべきとの原案に対する賛成討論がなされ、それに対し、本市の厳しい財政状況においては、政策参与の必要性を明確に示す必要があり、また、訪米予算についても米国の情勢を考慮した上で最大の効果が得られるよう計画すべきである。さらに、行財政改革の視点から窓口業務を見直し、費用を削減した上で市民に公表すべきとの原案に対する反対討論がなされ、起立採決の結果、賛成多数（反対七名）で原案のとおり可決された。

新会派の結成について

議員からの届け出により、四月一日付で新会派「和みクラブ」が結成されました。

会派名簿（令和二年六月一日現在） ●会派長

絆輝クラブ（9人）

- 知名 康司・宮城 司・平良 眞一
- 石川 慶・濱元 朝晴・宮城 克
- 伊佐 文貴・呉屋 等・平安座武志

絆クラブ（4人）

- 桃原 朗・又吉 亮・上地 安之
- 山城 康弘

公明党（3人）

- 伊波 一男・岸本 一徳・真喜志晃一

共生の会（2人）

- 知念 秀明・栄田 直樹

和みクラブ（2人）

- 米須 清正・上里 広幸

結・市民ネットワーク（3人）

- 伊佐 哲雄・桃原 功・宮城 政司

無会派

- 宮城 力（日本共産党）
- 屋良千枝美（社民党）

第五回議会報告及び市民との意見交換会について

五月に開催を予定しておりました議会報告及び市民との意見交換会につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、延期することといたします。開催の判断については状況を注視しながら調整を行います。詳細が決定した際に改めてお知らせいたします。

第425回宜野湾市議会定例会 議決結果一覧 (全会一致)

Table with 2 columns of items and their resolutions. Items include various budget items and ordinance amendments. Resolutions are mostly '原案可決' (Original proposal approved) and '採択' (Adopted).

(※) 上記以外の議案については、ホームページをご覧ください。

第425回宜野湾市議会定例会 議案 (全会一致を除く) に対する議員の賛否一覧

Table showing the voting record of council members for the 425th session. Columns include member names and their votes (賛成/反対) for the budget item.

第426回宜野湾市議会臨時会付議事件一覧及びその結果

Table showing the results of special sessions for the 426th session. Columns include item names, dates, and the number of members who approved or opposed.

○…賛成 ×…反対 退…退場 欠…欠席 ●議員定数26名 現員数26名 (議長は可否同数の場合を除いて、採決には加わりません。)